「自動車業界のサプライチェーン脱炭素化とCASE対応」

令和６年度CASE対応セミナーのお知らせ

■全世界規模で製造業を中心に**サプライチェーン全体での脱炭素化（カーボンニュートラル）**を求める動きが強まっており、こうした変化にいち早く対応することは、**他社との差別化、自社の付加価値向上**や、工程改善や省エネ・省資源化の実現等を通じた**生産性向上**などにも有効です。

■こうした状況をふまえ、自動車関連企業の方々を対象に、世界的な**サプライチェーン脱炭素化の状況**、国内大手**自動車メーカーの事例**などを紹介するセミナーを下記のとおり開催いたします

参加費無料

【日時】

令和6年**9月13日**（金） 14時～16時30分

【場所】**Pre-UXイノベーションハブ**

（熊本県上益城郡益城町田原1155－12　テクノ・ラボラトリビル1F）

【定員】会場50名（先着順。定員になり次第、締切り）　オンライン100名

【申込締切】 令和6年9月9日（月） 17:00

セミナー概要

■開場（13:30～）

■主催者挨拶（14:00～14:05）

1. **講演**（14:05～16:05）

（1）「自動車業界の脱炭素化とサプライヤー企業に求められる対応」（仮）

（一社）日本自動車工業会　参与・総合政策領域長　兼　カーボンニュートラル担当　岡　紳一郎　氏

（2）「ホンダにおけるカーボンニュートラルに向けた取り組み」

本田技研工業（株）　経営企画統括部　環境企画部長　青木　健　氏

二輪・パワープロダクツ開発生産統括部　熊本製作所　生産業務部長　植田　圭治　氏

2. 情報提供（16:05 ～16:30）

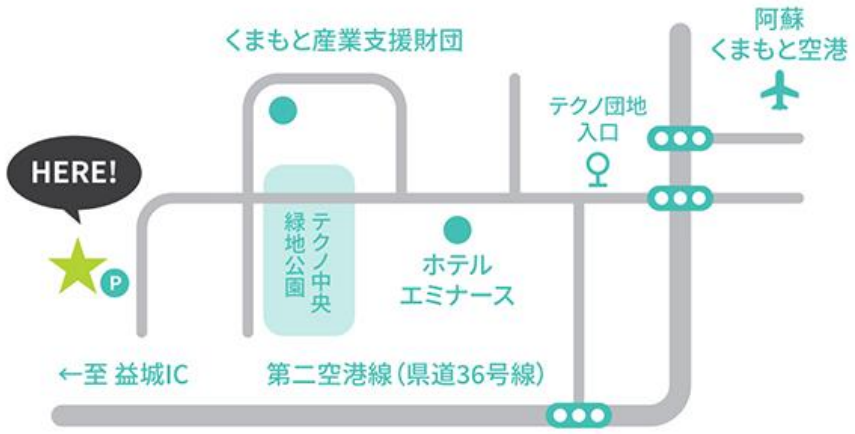
（1）「カーボンニュートラルに係る各種支援施策について」（仮）

九州経済産業局　資源エネルギー環境部　カーボンニュートラル推進・エネルギー広報室

（2）「自動車関連企業電動化参入支援センターの活動紹介」

（公財）福岡県中小企業振興センター　自動車産業支援課

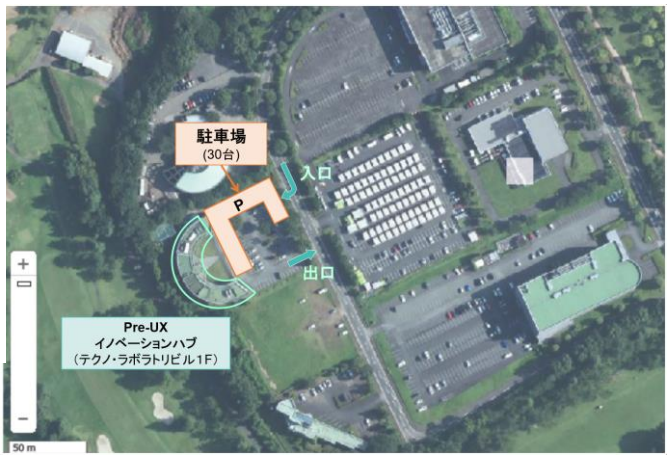
会場アクセス



Pre-UXイノベーションハブ
（熊本県上益城郡益城町
田原1155－12
テクノ・ラボラトリビル1F）

■公共交通機関
・熊本市内から
空港リムジンバス（阿蘇くまもと空港行）乗車、
テクノ団地入口下車　徒歩15分

・阿蘇くまもと空港から
空港リムジンバス（西部車庫行）乗車、
テクノ団地入口下車　徒歩15分



■自家用車
益城熊本空港ICから車で約15分
※テクノ・ラボラトリビルの前に駐車場30台あり（無料）

申し込み方法

下のURL又は右のORコードからお申し込みください
①現地参加用（https://logoform.jp/form/x4b6/688694）
②オンライン参加用（https://logoform.jp/form/x4b6/697359）

（①現地参加用）　（②オンライン参加用）

問い合わせ先

自動車関連企業電動化参入支援センター（福岡県中小企業振興センター内）

電話：092-402-5001　担当：鶴、笹山
メール：dendouka@joho-fukuoka.or.jp

主催：自動車関連企業電動化参入支援センター、熊本県、北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議、九州経済産業局

※ 本事業は、（公財）福岡県中小企業振興センターが九州経済産業局から「CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業」の委託を受けて実施しています

＜個人情報の取り扱いについて＞
ご提供いただいた個人情報は、事務局（自動車関連企業電動化参入支援センター、熊本県、北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議、九州経済産業局）が、本事業の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはございません。